

第31週（平成30年7月30日から8月5日まで）の集計結果

【今週の傾向】

○RSウイルス感染症は、定点あたり1.9人で、先週（第30週 定点あたり1.9人）と横ばいです。夏から冬にかけて流行する疾患で、感染経路は飛沫・接触感染です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり6.3人で、先週（第30週 定点あたり7.6人）より減少しました。

○A群溶血性連鎖球菌は、定点あたり1.8人で、先週（第30週 定点あたり3.0人）より減少しました。春から初夏にかけて流行する疾患です。

○ヘルパンギーナは、定点あたり4.4人で、先週（第30週 定点あたり5.9人）より減少しました。乳幼児が9割強を占めています。

手足口病は、定点あたり0.9人で、先週（第30週 定点あたり1.3人）よりやや減少しました。

両疾患とも、夏から秋に流行する疾患で、感染経路は接触・飛沫感染です。回復後も2～4週間はウイルスが便へ排出されると言われていますので、オムツ交換の際など注意しましょう。

○伝染性紅斑は、定点あたり0.9人で、先週（第30週 定点あたり0.6人）とやや増加しました。年始から7月上旬にかけて報告数が増える疾患です。

○百日咳（平成30年1月1日から全数報告疾患になりました）の報告が4件ありました。（7歳男児1名、10歳男児2名、11歳男児1名）

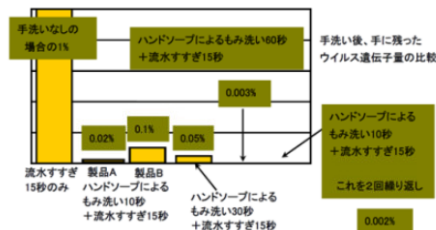
☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

- ・第30週： 7月23日から7月29日まで
- ・第31週： 7月30日から8月5日まで
- ・小児科定点： 八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所
- ・インフルエンザ定点： 八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関： 都内43ヶ所

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。

手洗いの効果



出典元：東京都健康安全研究センター「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

○都内では、6月に入り百日咳の報告数が増加傾向となり、注意が必要です。

■東京都感染症情報センター

- ・「感染症ひとくち情報 百日咳の報告数が増加しています！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/pertussis/hitokuchi-joho.pdf?20180620>（外部リンク）

・「百日咳の流行状況」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/pertussis/pertussis/>（外部リンク）

○海外へ渡航される方へ、海外で注意すべき感染症とその予防対策についてのお知らせです。

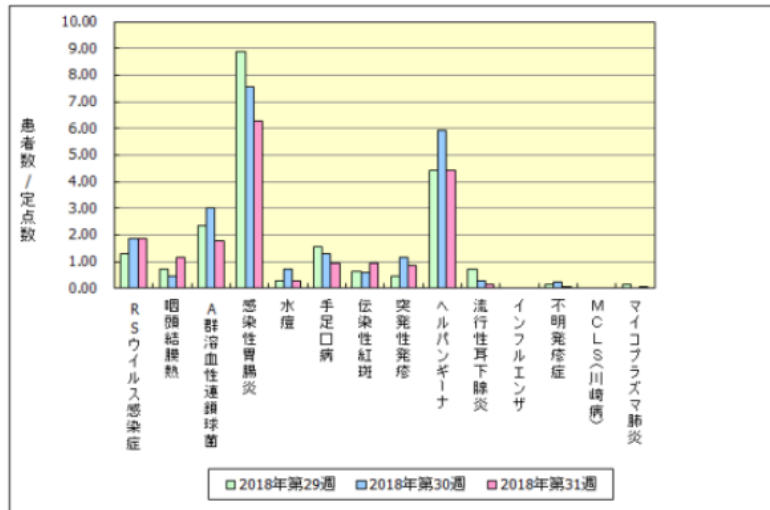
■厚生労働省

- ・「夏休みにおける海外での感染症予防について」

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html
（外部リンク）

第31週（平成30年7月30日から8月5日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻疹・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第31週疾患毎発生状況グラフ

	2018年第26週	2018年第27週	2018年第28週	2018年第29週	2018年第30週	2018年第31週	第1週からの合計
RSウイルス感染症	8 ↓	3 ↓	6 ↑	18 ↑	26 ↑	26 →	205
咽頭結膜熱	9 →	12 ↑	14 ↑	10 ↓	6 ↓	16 ↑	226
A群溶血性連鎖球菌	35 ↓	37 ↑	38 ↑	33 ↓	42 ↑	25 ↓	1473
感染性胃腸炎	181 ↑	148 ↓	125 ↓	124 ↓	106 ↓	88 ↓	3817
水痘	5 ↑	8 ↑	10 ↑	4 ↓	10 ↑	4 ↓	150
手足口病	7 ↑	17 ↑	27 ↑	22 ↓	18 ↓	13 ↓	151
伝染性紅斑	13 ↓	13 →	8 ↓	9 ↑	8 ↓	13 ↑	134
突発性発疹	6 ↓	7 ↑	12 ↑	6 ↓	16 ↑	12 ↓	206
ヘルパンギーナ	22 ↑	32 ↑	76 ↑	62 ↓	83 ↑	62 ↓	351
流行性耳下腺炎	4 ↑	5 ↑	2 ↓	10 ↑	4 ↓	2 ↓	68
インフルエンザ	3 ↑	0 ↓	1 ↑	0 ↓	0 →	0 →	8097
不明発疹症	0 →	3 ↑	3 →	2 ↓	3 ↑	1 ↓	28
MCLS(川崎病)	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	4
マイコプラズマ肺炎	1 ↓	1 →	2 ↑	2 →	0 ↓	1 ↑	27

第31週疾患毎発生状況表

第31週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
～11ヶ月	9	0	0	11	0	2	0	5	7	0	0	0	0	0
1歳	13	0	1	8	0	2	1	6	16	0	0	0	0	0
2歳	2	8	1	12	0	2	1	0	14	0	0	1	0	0
3歳	0	3	6	12	0	2	0	1	9	0	0	0	0	1
4歳	0	1	5	8	0	2	3	0	5	1	0	0	0	0
5歳	0	1	2	8	3	2	4	0	3	0	0	0	0	0
6歳	0	1	7	8	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
7歳	0	2	0	4	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0
8歳	0	0	1	2	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
9歳	0	0	1	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	1	5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
10～12歳										0				
13～14歳										0				
15～19歳	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	26	16	25	88	4	13	13	12	62	2	0	1	0	1

第31週年齢別発生状況表